

# 芹 沢 銑 介 美 術 工 芸 館

(国見キャンパス2号館)

企画展「芹沢銑介の吉祥文 -こめられた祈り-」

2016年1月18日(月)～3月17日(休)

当館は型絵染の人間国宝・芹沢銑介(1895-1984)の作品約3500点とその作品の基となる型紙10000点、そして氏が収集した世界各国の工芸品を約1000点収蔵し、年3回の企画展示を行っています。

この展覧会では多岐にわたる作品の中から、おめでたい模様が配された着物・帯、のれん、屏風など50点を一堂に紹介。元来、中国古代の五行説や易の思想や視覚形状、語呂合わせからきている文様を「吉祥文」と呼びます。今回は人々の暮らしにおいて、「松竹梅」「鶴亀」といった幸せや平穩、富貴、繁栄などを願う文様で5階展示室を埋め尽くします。芹沢の表現や色彩、それぞれの文様が持つ意味なども併せてお楽しみください。

また、5階口ビーでは京都を代表する人形司・丸平大木人形店の「町雛五段飾り」を、1階には仙台のやきもの「堤焼」と共に「堤人形」のお雛様なども展示します。この機会に是非ご覧ください。

## 【同時開催】

併設展1 「ビーズ飾りの衣服と装身具」

併設展2 「堤人形とやきもの」「町雛五段飾り」

## 【関連事業】

●ワークショップ「貝根付を作ろう」

会期中の毎週 月・土曜日開催

※休館日は除く

受付時間11:00～15:00 体験時間 15分

材料費150円(福祉大生は無料)

【入館料】学生証の提示にて無料

【開館時間】10:00～16:30

【休館日】日・祝日、1/23(土)、2/2～5、  
2/19～21、3/14

【問い合わせ】TEL022-717-3318 <http://www.tfu.ac.jp/kogeikan/>

1Fのミュージアムショップや5Fの見晴らしの良いカフェ「可否館」もご利用ください。

【お知らせ】東口キャンパス1階ギャラリーにて芹沢作品を展示しています。一部ミュージアムグッズもありますので、東口総務部をお尋ねください。



芹沢銑介作「鯛を抱く」  
紙 型絵染 1969年